

くまもと市議会だより

いちよう

トピックス → 詳細は2ページをご覧ください。

「熊本市消費生活条例」の施行に関して解説

特集 → 7ページをご覧ください。

会派団長座談会



「飛翔」に込めたメッセージ

記念式典で掲げられた熊本市出身の書道家、武田双雲氏の書。故郷くまもとが、「政令指定都市」という新しい熊本に生まれ変わり、新たなステージにはばたくイメージを書に託されました。

熊本市政令指定都市移行記念式典



正副議長あいさつ



議長 津田征士郎

熊本市は、政令指定都市として新たな歩みを始めました。政令指定都市への移行を契機に、これまで以上に市民の皆様のご意見に耳を傾け、より暮らしやすいまちになりますよう市民の皆様と手を携えながら歩んでまいりたいと思います。

顧みれば、合併・指定都市への取組みを始めて早十年になります。この間、指定都市実現にご尽力いただきました県、近隣市町村のご協力並びに合併いただきました富合町、城南町、植木町を含めた熊本市民の皆様のご理解に深く感謝申し上げます。

今後は、九州中央の拠点都市として全国、東アジアから支持される都市となるよう執行部と連携協力しながら、活力と魅力に溢れ全国に誇れる「政令指定都市くまもと」の実現に向け全力を傾注する所存でございます。

市議会としても、議会運営のあり方等、市民の皆様に関われた議会となりますように協議して参ります。

今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

73万市民の待望でありました「政令指定都市くまもと」が4月1日スタートを切り、5つの行政区が区ごとに特性を生かした市民中心のまちづくりを始めています。

政令指定都市移行は、本市が未来へ向けて大きく羽ばたく絶好のチャンスです。移行のメリットを最大限に生かし、市民サービスの向上と市勢の限りない発展を図っていかねばなりません。

市議会といたしましても、市議会議員の資産等の公開をはじめ、開かれた議会を着実に進めるとともに、市民の皆様とともに本市発展に向け歩んでまいりる所存でございます。

今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



副議長 田尻 将博

タイトルのいちよう(イチヨウ)は市の木とされており、熊本城が別名「銀杏城」と呼ばれているように市民になじみ深く、強健で樹齢が長く、市街地の街路に多く植栽されています。

<http://kumamoto-shigikai.jp/>

熊本市議会

検索